

6-11

オイルの効果でリフレッシュ!! 香りと保湿の活用法

重介護

ユニット化

しせいとくべつようごろうじん
至誠特別養護老人ホーム

ケアワーカー 田島 香実

ケアワーカー 成川 武伸

立川市錦町6-28-15

TEL : 042-527-0032

E-mail : nishiki-tokuyo@shisei.or.jp

FAX : 042-527-0061

URL : http://www.shisei.or.jp/

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

至誠ホームは高齢者総合福祉施設として、昭和26年に養護老人ホームを開設以来半世紀以上にわたり立川の地において高齢者福祉を担い、その時代や地域のニーズに応じた事業を先駆的に展開してきました。至誠特別養護老人ホームは昭和52年に開設し、現在150名の高齢者が4フロアで生活されております。

〈取り組んだ課題〉

- 静養中心の方の生活の潤い
- 医療職との連携による重介護者に対するケアの充実
- 職員の働くうえでの潤い(気分転換やゆとり)
- 日常業務の更なる見直しと効率化・スリム化

〈具体的な取り組み〉

- 静養中心の方の生活の潤い
 - ・ 利用者全員の体にアロマオイルを塗布
 - ・ 居室にアロマの香りを出す
 - ・ 居室でのヒーリングミュージック
 - ・ 経管栄養用のスタンドを運搬用(4人分)と滴下用(個人)に替える
 - ・ 居室や廊下に写真等を飾る
- 洗面所
 - ・ 歯ブラシ・スポンジブラシ立ての衛生的管理
 - ・ 口腔ケアの際の動線の効率化
 - ・ 義歯ケースの保管場所
 - ・ 洗面所下のゴミ箱の分別化
 - ・ ペーパータオルホルダーの設置場所の移動
 - ・ 洗顔タオル保温庫の移動
- 動線の効率化
 - ・ Aユニット(比較のお元気な方々)とBユニット(ターミナルケアや経管栄養、お体のお弱い方々)に分け、NSと連携した業務分担

〈活動の成果と評価〉

- オイルによっては抗ウイルス、殺菌作用がある為、感染症予防になった
- アロマオイルを塗布する事でスキンシップ・安らぎとなり、利用者もリラックスした表情になった
- 皮膚が潤った
- 居室の音楽で歌を唄う利用者が増えた。職員の気分も良くなった評価を得た。
- 動線が短く・広がった
- 衛生的・機能的になった
- 装飾はご家族にも楽しんで頂け、職員も見て和み、視覚的潤いとなった
- コミュニケーションが広がった
- ユニット化したことで業務にゆとりが生まれ、利用者にもじっくり関わることができた
- チームワークが向上した
- 職員一人一人が環境に対して考え、意識が高まった

〈今後の課題〉

- まだ整理整頓ができていないところもある
- フロアにある観葉植物もひとつの潤いとして長く生かす
- 視覚的潤いを今後も増やしていく
- 利用者とのコミュニケーションを一層深めていく

〈参考資料など〉